

2021年 12月 1日

西日本における合成アルコールの供給について

日本アルコール販売株式会社

当社は、2022年2月末日途の三菱ケミカル株式会社三重事業所における合成アルコールの生産・販売の終了に伴い、2022年3月以降、日本合成アルコール株式会社の製品を専用船で当社が設置する西日本の保管拠点に海上輸送し、これまでどおり、合成アルコールの安定供給に努めてまいります。

なお、具体的な2022年3月以降の供給体制は、下記のとおり計画しております。

記

1. 西日本のお得意先への合成アルコールの供給拠点

- ・CTT名古屋(仮称)：ローリー、ISOコンテナ

※CTT：セントラルタンクターミナル株式会社様名古屋事業所

- ・神戸事業所：ローリー、ISOコンテナ、1tコンテナ、ドラム缶、18L缶
- ・門司事業所：ローリー、ISOコンテナ、1tコンテナ、ドラム缶、18L缶
- ・四国支店：ドラム缶、18L缶
- ・三菱ケミカル株式会社様三重事業所(99度のみ)：ローリー、ISOコンテナ

※三菱ケミカル株式会社様三重事業所からの出荷は、2022年2月末における在庫がなくなり次第終了する予定です。

2. 品質保証

各保管拠点から出荷する製品については、当分の間、従来通り、当社品質検査表(三菱ケミカル株式会社様三重事業所は三菱ケミカル様発行の品質検査表)を発行しますが、三菱ケミカル株式会社様の製品(日本合成アルコール株式会社の製品との混合品を含む。)がなくなり次第、日本合成アルコール株式会社の発行する品質検査表をお渡しすることといたします。

以上